

飯野川出張所だより

北上川・旧北上川の河川管理を担当しています

Vol.20
令和 7年10月10日 発行

工事安全パトロールを実施しました！

工事事故を未然に防ぐため、発注者と工事請負業者が合同で施行中の工事現場を点検する安全パトロールを実施しました。今回、当事務所としては初めての取組として、県東部土木事務所および石巻市の職員にも参加していただき、合同で実施することで安全管理のポイント等について共有し、公共工事全体の事故防止向上に努めることとしました。点検は下記4箇所の工事現場で、作業における安全対策等を点検しました。気づいた問題点や工夫点を共有し、工事現場内での事故防止に役立てていきます。

	工事名	施工業者
①	江合川桜町地区災害復旧外工事	菅基建設株式会社
②	北上川下流飯野川管内維持工事	株式会社瀬崎組
③	北上川下流三輪田上流地区築堤工事	株式会社藤山工務店
④	北上川下流三輪田下流地区築堤工事	株式会社佐藤工務店



↑①工事のパトロール様子（相野谷地区堤防付近）



↑②工事のパトロール様子（追波川排水機場付近）



↑③工事のパトロール様子（三輪田地区堤防）



↑④工事のパトロール様子（三輪田地区堤防）

樋門樋管とは、水門等水位観測員とは

飯野川出張所では、管内の樋門樋管の操作点検を行っていただくため、それぞれの施設に「水門等水位観測員」の方々を任命しております。河川増水時には、北上川および旧北上川から住宅地等への逆流を防ぐため、ゲートの操作を行う役割を担っており、有事の際に確実に操作ができるよう定期的に点検をおこなっております！



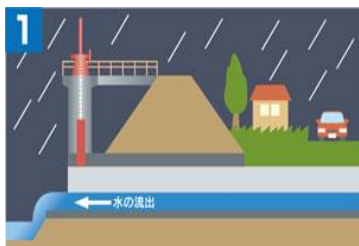
観測員の方々には日々尽力いただいております！

点検の様子

日頃からの備えが大切です



排水樋門の役割



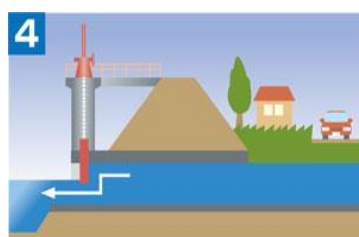
1 平常時は川の水位が低いときは、排水樋門の扉は開いており、生活排水や雨水を川に流しています。



2 洪水により川の水位が高くなると、川の水が樋門を通して住宅側に流れ込み（逆流）、浸水被害が発生するため、樋門の扉を閉めます。



3 樋門の扉を閉めると、住宅側の水の行き場がなくなり、浸水する場合があります。そのため内水被害が発生する場所には排水機場の設置や、排水ポンプ車で排水するなどの対策を講じています。



4 川の水位が低くなり、住宅地への逆流の心配がなくなったら、樋門の扉を開け住宅地に貯まった水を川に流します。



飯野川出張所では「飯野川出張所だより」に掲載してほしい情報・写真を募集しています！

『地元のお祭りを紹介してほしい』
『撮影した写真を載せてほしい』 など

提供お待ちしております！

《お問い合わせ》

国土交通省 北上川下流河川事務所
飯野川出張所
〒986-0102 石巻市成田字根岸山畑5-7
TEL0225(62)3102 FAX 0225(62)3183
<https://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>

★川や堤防の異常・変状などを発見されましたら、お手数ですがご連絡ください。

facebook



twitter



YouTube



★北上川下流河川事務所の公式SNSも是非ご覧ください！ ↑